

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課・宮崎県衛生環境研究所

■ 宮崎県第4週の発生動向

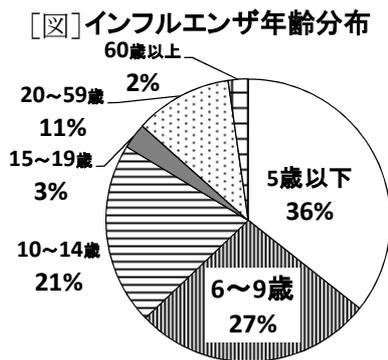
定点医療機関からの報告総数は3,222人（定点あたり68.6）で、前週比116%と増加した。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザと水痘で、減少した主な疾患は感染性胃腸炎であった。

【インフルエンザ】

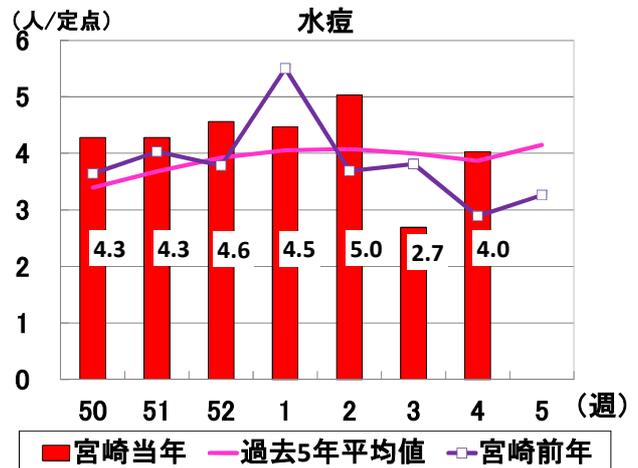
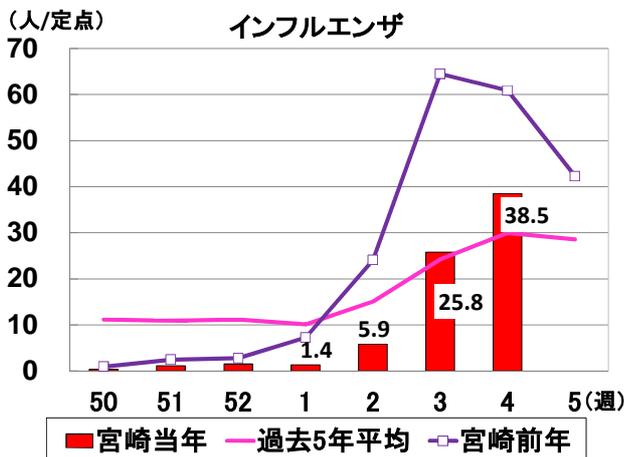
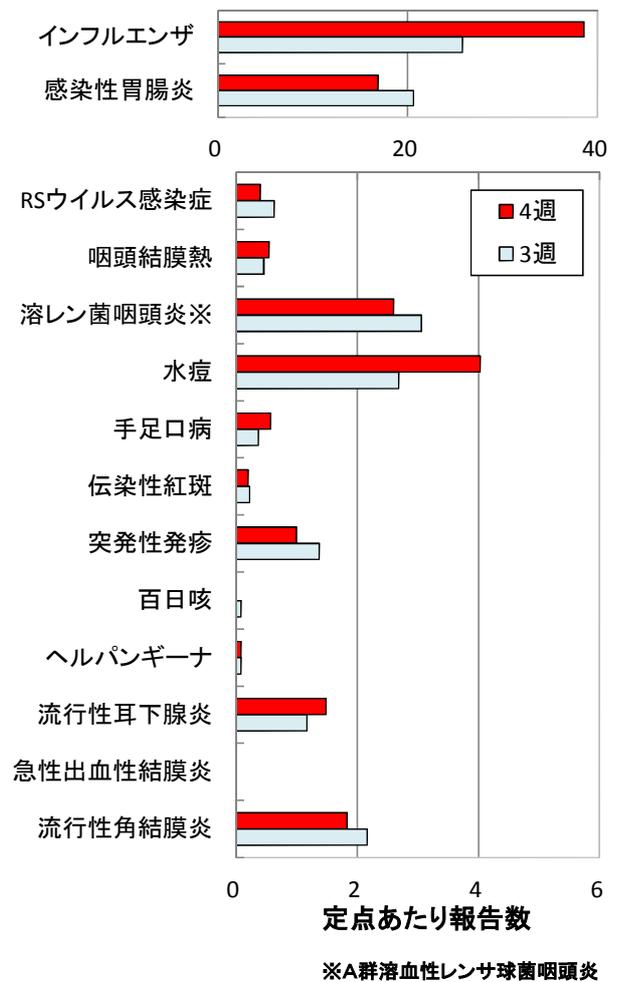
・報告数は2,235人（38.5）で前週比149%と増加し、県内全体で警報レベルを超えた。例年同時期の定点あたり平均値（30.0）の約1.3倍である。小林（70.6）・日南（47.6）保健所からの報告が多い。年齢分布を[図]に示す。



【水痘】

・報告数は141人（4.0）で前週比150%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（3.9）と同程度である。延岡（7.5）・都城（7.0）保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から4歳で全体の約9割を占めた。

《前週との比較》



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：都城・延岡・日南（各1人）保健所から報告された。患者は4歳、7歳、11歳で、病原体は *Mycoplasma pneumoniae* であった。

□ 流行警報開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報開始基準値超過疾患
宮崎市	インフルエンザ(37.6)
都城	インフルエンザ(41.2)、感染性胃腸炎(22.2)、水痘(7.0)
延岡	インフルエンザ(37.1)・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(10.3) 水痘(7.5)
日南	インフルエンザ(47.6)・咽頭結膜熱(3.0) 感染性胃腸炎(20.7)
小林	インフルエンザ(70.6)・感染性胃腸炎(50.7)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	インフルエンザ(36.5)

※流行警報開始基準値：インフルエンザ(30.0)、咽頭結膜熱(3.0)、
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0)、感染性胃腸炎(20.0)、水痘(7.0)

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症：報告なし。
- 2 類感染症：結核 8 例。
- 3 類感染症：報告なし。
- 4 類感染症：報告なし。
- 5 類感染症：急性脳炎 2 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状
2類	結核	宮崎市	50 歳代	その他の結核（結核性胸膜炎）	
			70 歳代	肺結核	咳、痰、発熱
			80 歳代	肺結核	発熱
		日南	4ヶ月	無症状病原体保有者	
			20 歳代	無症状病原体保有者	
			30 歳代	無症状病原体保有者	
		小林	50 歳代	無症状病原体保有者	
			80 歳代	肺結核	咳、痰、発熱
5類	急性脳炎	宮崎市	2歳	病原体不明	発熱、痙攣、意識障害
			4歳	病原体：インフルエンザ A	発熱、痙攣、意識障害

■ 全国第3週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は41.9で、前週比167%と増加した。今週増加した主な疾患はインフルエンザ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は水痘であった。

インフルエンザの報告数は112,035人(22.7)で、前週比310%と増加した。福井県(59.9)、高知県(59.3)、三重県(52.2)からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の31%、6歳から9歳が28%、10歳から14歳が20%、15歳から19歳が3%、20歳から59歳が15%、60歳以上が3%を占めた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は6,979人(2.2)で、前週比147%と増加した。福井県(6.3)、大分県(5.7)、鳥取県(4.3)からの報告が多く、年齢別では4歳から6歳で全体の約半数を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は35,163人(11.2)で、前週比114%と増加した。大分県(24.1)、熊本県(22.3)、宮崎県(20.6)からの報告が多く、年齢別では1歳から2歳で全体の約3割を占めた。

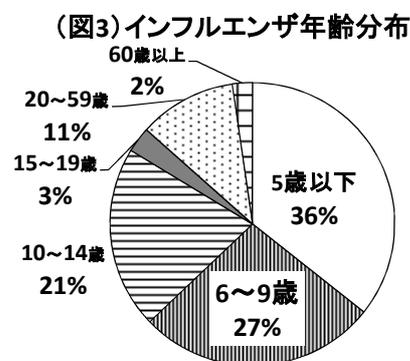
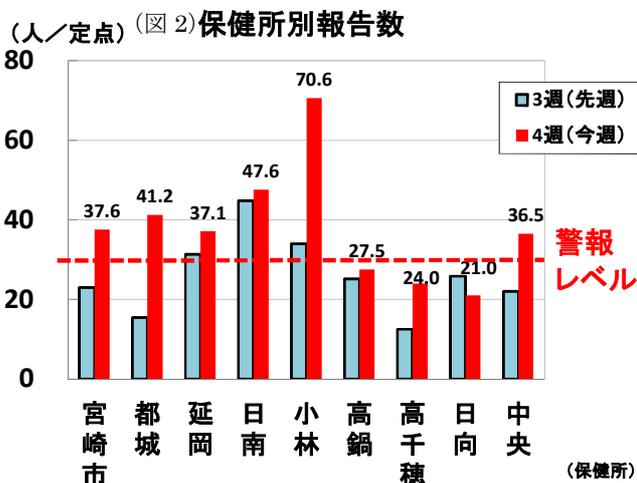
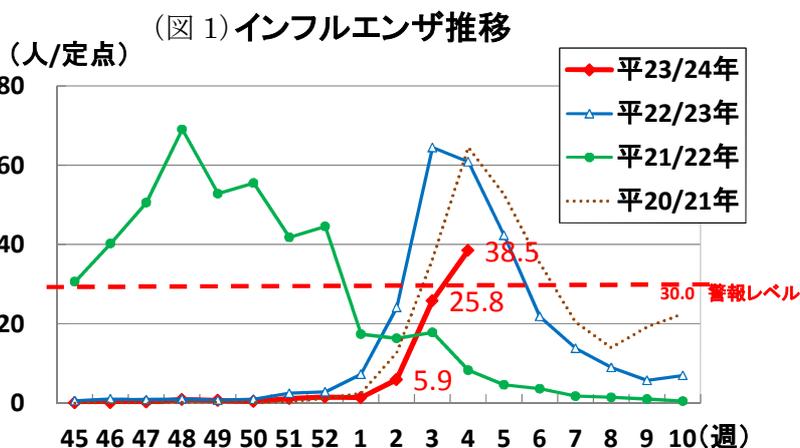
□ 全数把握対象疾患

1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	345例			
3類感染症	細菌性赤痢	3例	腸管出血性大腸菌感染症	15例	
4類感染症	E型肝炎	3例	A型肝炎	4例	エキノコックス症 1例
	つつが虫病	9例	デング熱	2例	マラリア 1例
	レジオネラ症	10例			
5類感染症	アメーバ赤痢	13例	急性脳炎	15例	クロイツフェルト・ヤコブ病 1例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例	後天性免疫不全症候群	21例	梅毒 7例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1例	風しん	7例	麻しん 7例

■ インフルエンザ情報《県内第4週、全国第3週（再掲）》

□ 県内第4週インフルエンザ発生動向

平成24年1月23日～1月29日までの1週間で2,235人（定点あたり38.5）の報告があり、前週の約1.5倍に増加した（図1）。県内全体で警報レベル（30.0）を超えた。小林（70.6）・日南（47.6）保健所からの報告が多い（図2）。年齢分布を（図3）に示す。



インフルエンザ 警報・注意報レベル状況

インフルエンザの定点あたり報告数と警報・注意報レベル発生状況

○: 警報レベル、△: 注意報レベル、— 警報・注意報レベルなし

保健所	今週	(4週)	1週前	(3週)	2週前	(2週)	3週前	(1週)	4週前	(52週)	5週前	(51週)
	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況	定点	状況
宮崎県全体	38.5	○	25.8	△	5.9	—	1.4	—	1.5	—	1.1	—
宮崎市	37.6	○	23.0	△	5.8	—	0.7	—	0.4	—	0.3	—
都城	41.2	○	15.4	△	4.0	—	1.4	—	0.2	—	0.1	—
延岡	37.1	○	31.3	○	6.7	—	2.3	—	6.1	—	3.7	—
日南	47.6	○	44.8	○	8.6	—	2.0	—	3.2	—	0.8	—
小林	70.6	○	34.0	○	6.6	—	0.4	—	0.4	—	0.6	—
高鍋	27.5	△	25.2	△	4.2	—	1.7	—	0.2	—	0.2	—
高千穂	24.0	△	12.5	△	2.0	—	2.0	—	7.5	—	4.0	—
日向	21.0	△	25.8	△	6.8	—	2.0	—	0.5	—	2.0	—
中央	36.5	○	22.0	△	10.0	△	0.5	—	0.0	—	4.0	—

□ 全国第3週インフルエンザ発生動向

平成23年1月16日～1月22日までの1週間で112,035人（22.7）の報告があり、前週の約3倍に増加した。福井県（59.9）、高知県（59.3）、三重県（52.2）からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の31%、6歳から9歳が28%、10歳から14歳が20%、15歳から19歳が3%、20歳から59歳が15%、60歳以上が3%を占めた。

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2012年 第04週(01月23日～01月29日)

疾病名		第3週	第4週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	1495	2235	601	371	260	238	353	165	48	126	73
	定点あたり	25.78	38.53	37.56	41.22	37.14	47.60	70.60	27.50	24.00	21.00	36.50
RSウイルス 感染症	報告数	22	14	2	1	4	1	1		1	4	
	定点あたり	0.63	0.40	0.20	0.20	1.00	0.33	0.33	0.00	1.00	1.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	16	19	1	7	1	9				1	
	定点あたり	0.46	0.54	0.10	1.40	0.25	3.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	107	91	9	12	41	8	4	8		6	3
	定点あたり	3.06	2.60	0.90	2.40	10.25	2.67	1.33	2.00	0.00	1.50	3.00
感染性胃腸炎	報告数	722	591	85	111	76	62	152	44	10	44	7
	定点あたり	20.63	16.89	8.50	22.20	19.00	20.67	50.67	11.00	10.00	11.00	7.00
水痘	報告数	94	141	48	35	30	7	7	2	1	11	
	定点あたり	2.69	4.03	4.80	7.00	7.50	2.33	2.33	0.50	1.00	2.75	0.00
手足口病	報告数	13	20		3		8		9			
	定点あたり	0.37	0.57	0.00	0.60	0.00	2.67	0.00	2.25	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	8	7			4		1			2	
	定点あたり	0.23	0.20	0.00	0.00	1.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.50	0.00
突発性発しん	報告数	48	35	10	6	4	6	1	3		4	1
	定点あたり	1.37	1.00	1.00	1.20	1.00	2.00	0.33	0.75	0.00	1.00	1.00
百日咳	報告数	3										
	定点あたり	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	3	3	1			2					
	定点あたり	0.09	0.09	0.10	0.00	0.00	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	41	52	17	9		2	4	13		2	5
	定点あたり	1.17	1.49	1.70	1.80	0.00	0.67	1.33	3.25	0.00	0.50	5.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	13	11	9	2							
	定点あたり	2.17	1.83	3.00	1.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	3		1	1	1					
	定点あたり	0.29	0.43	0.00	1.00	1.00	1.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:35(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2012年第1週～4週)

2類感染症	結核	16例(8)		
4類感染症	つつが虫病	11例		
5類感染症	ウイルス性肝炎	1例	急性脳炎	4例(2)

()内は今週届出分、再掲